



キャンプ場では、どんなことに注意すればいいの

他人にめいわくをかけない

キャンプ場には、ほかのグループも来ていますから、他人にめいわくをかけないようにしましょう。夜10時すぎには、寝ている人もいますので、歌をうたったり、花火をするなどのことは、しないようにしましょう。また、キャンプ場にいる人は、みんな仲間です。「おはよう」「こんにちは」のあいさつを、元気よくしましょう。

時間を守る

野外活動では、時間を守ることがとても大切です。集合時間を守らないと、全体での行動予定がくるってしまいますし、どこかへ出かけて、予定の時間に帰ってこなかったりすると、ほかの人に心配をかけることになります。

自然を大切に

木の枝を折ったり、花をとったり、小鳥を追いかけたりしてはいけません。自然はみんなの財産だということを、忘れないようにしましょう。

火の用心

すい事のためのたき火や、キャンプファイヤーや、花火など、決められた場所でするようにしましょう。また、必ずそばに、水の入ったバケツを、用意しておきましょう。そして、終わったら水をかけ、火が完全に消えているかどうかを、たしかめましょう。

ごみは持ち帰る

キャンプ場では、もえるごみともえないごみに、きちんと分けて、決められた場所にすてるようにしましょう。また、ごみすて場のないところでは、自分たちの出したごみは、自分たちで持ち帰りましょう。

(監修・青木 国夫)

